

## 放課後等デイサービス しおん

2024年

★持ち物…水筒・タオル

熱中症対策の為、必ずご持参お願いします。



#### 来所日

- ・ 6日(水)
- · I 3日(水)
- ・20日 (水・祝)
  - ・27日(水)

### プログラム内容

- ・話し合い
- ・選ぶ活動

※来所人数に合わせて内容を とうございました。 変更する場合があります。

#### 今後の水曜Ⅱ部教材費の取扱いについて

年度末に予定しているイベントに係る費用の概算 が出たことに伴い、12月を以て500円/月の教材費 の引き落としを停止させていただきました。

これまで、ご理解とご協力をいただき誠にありが























### 今年度のしおんの活動テーマ(SST)

・仲間との協力

(活動やゲームを通して、協力することの大切さを知る)

・計画・実行

(年度末のプログラムを成功させるために主体的、計画的に活動する)

# しおんの療育について⑧

早いもので2023年度も残りして月となり、本番までの準備も残り数回となりました。

7月からはじめたイベントの企画・立案では、以下の3点を支援の目標として掲げてきました。

- ①お子さま一人ひとりがしたいことを実現させること
- ②仲間と協働すること
- ③自分の得意を活かすことで喜びを感じられること

また、おとな一子どもという上下の関係性ではなく、より良いものを作り上げたいという想いで 一致しながら、一緒に同じ目標に向かう仲間として最終目標に向かっていきたいと感じています。

はじめは「何をするのか」/「何ができるのか」といった具体的なイメージをもちにくい漠然 とした話し合いが続いていました。しかし、話し合いを重ねるにつれて、自分たちがしたいこと を伝えると同時に、仲間がしたいことにも耳を傾けることで、具体的なイメージを共有していき ました。「相手の意見を否定しない」「少数派の意見も大切にする」という話し合いのルールを 決めたことで、なかなか意見をまとめるに至らず、その結果、停滞したこともありました。

準備の内容が細分化されたことによって具体性を帯びてきてからは、それぞれの個性が大爆 発!!自分の得意や経験、知識などを活かしながら、それぞれの準備に没頭する姿、それらが少 しずつ形になっていく時期を経て、お客さんに思いを馳せながら準備に臨む姿が増えていきまし た。7月当初は、イメージがまとまらずバラバラ、その後、一人ひとりの「個性」を発揮しながら も、少しずつ周りの仲間を意識する。その後、目標を共有させることで「個性」が一つにまと まっていく過程では、さすが中高生と何度も感じさせてくれました。

1月に5,6年生や保護者様に配布した案内では、たくさんの好意的な反応とともに、大半から参 加する旨、お返事をいただくことができました。この期待に十分に応えられるよう、残りの数回 の準備では最終調整に移っていきます。また、それぞれが「やりきった」と感じられるような密 度の濃い時間を過ごすことができたらと考えています。